

若き 附中

令和2年6月24日(水)

熊本大学教育学部
附属中学校
学校だより
第5号
文責〈高木〉

待ちに待った、学校再開

六月二日の部分登校にはじまり、二学年ごとの確認テストの実施。そして、一八日から、全学年での登校と、少しずつ通常の学校生活が戻ってきました。ここに至るまで

たくさんの方々に力を貸していただきました。PTAの役員の方に朝の交通整理を手伝っていただいたり、野球部の保護者の方にグラウンドの草取りをしていただいたりと、本当に学校生活がスムーズにいくようにと動いていただき大変感謝しています。

また、生徒の皆さんも、朝から、ボランティアで風の木の実を集めてくれたり、機転を利かせて机椅子の移動を手伝ってくれたりと、ありがとうございます。皆さんの良さを再発見する事もできました。少し、遅くなりましたが、これからが本当の一学期です

気分を新たに、がんばっていきましょう。

オンライン授業の振り返り

四月二十日からZoomによるオンライン授業を約百五十時間行ってきました。

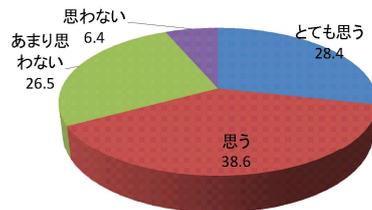
1学期 9教科授業時数

()の中は累計

	4月	5月	6月	7月
予定 1年	51	49 (100)	104 (204)	58 (262)
予定 2・3年	53	70 (123)	105 (228)	57 (285)
実施	22	88 (110)	104 (214)	67 (281)

この表からも分かるように、七月二十二日までの計画で、本来行う予定だった九教科の授業時数をほぼ確保することができています。また、学習の進度も、どの教科もほぼ例年通りの進度となつていきます。これは、急な休校が決まった中、保護者の皆様にパソコン等の環境を整えていただいたり、大学に全面的に支援をして頂いたりしたたまものだと感謝しています。本当にありがとうございます。

自分で調べてみたいことが出てきた。



また、生徒の皆さんもこのグラフにあるように67%の生徒が「オンライン授業を受けて、自分で調べてみたいことが出てきた」と回答しています。

このような現状を踏まえ、本校では、夏休みを予定通り7月23日〜8月31日とします

体育大会について

五月に行う予定でした体育大会を10月24日(土)に開催したいと考えています。

「開催します。」と断言していないのは、これからくると言われている新型コロナウイルス感染症の第二波の状況によるからです。ただ、何とか知恵を出し合い、工夫をして生徒諸君の成長を感じることができると考えています。プログラム等もしっかり考えなおし、リーダー会はもちろん、生徒会や各課の力も結集しよりよい体育大会を目指していきたいと思えます。

また、これに伴い、本来10月20日に予定していました「附中文化の日」(合唱コンクール)を今年度は中止とします。体育大会と合唱コンクールの両方を実施するというのは日程的に難しい状況です。体育大会も合唱コンクールもともに、しっかりと練習して実施してこそ意味のある行事だからです。どちらの行事も重要で、どちらがより大切というものではありません。ただ今回は、新型コロナウイルスを第一に判断しました。合唱が室内で約二ヶ月にわたり練習することに対して、体育大

全国での表彰です。

会の練習は屋外で約二週間ということを比較し、今年度は体育大会のみを実施すると決定しました。合唱コンクールを楽しみにしていた生徒も多いかと思えますが、今年はその気持ちを体育大会にぶつけて欲しいと思います。

これまで永年にわたる本校の「受信環境クリーンポスター」に対する取り組みが全国で表彰されました。生徒の皆さんへと10万円の図書券をいただきました。図書室に購入する書籍代として使いたいと思えます。



※ 昼休みに「鬼ごっこ」の鬼になってください」と山崎先生(女子体育担当)が頼まれたそうです。今度でいいので、お姫様役の依頼もお願いします。